


施策マネジメントシート(2021年度の振り返り、総括)

作成日 2022 年 7 月 1 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	町民福祉課	
				課長	中西 紀子	
施策	1	地域福祉の推進	関係課			

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民やボランティア団体、社会福祉協議会や行政等が連携し、地域において支え合い共に暮らすことができる地域社会づくりを推進します。</li> <li>・生活に困窮している町民が安定した生活を営むことができるよう、自立に向けた支援に取り組みます。</li> </ul>
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	ボランティア活動参加者数	人	実績値	841	832	763
			目標値		840	900	960	1,020	1,080	1,140
B	民生委員・児童委員の地域福祉活動・自主活動件数	件	実績値	1,497	1,324	1,508	1,760	1,268	1,539	
			目標値		1,500	1,505	1,510	1,515	1,525	1,536
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方	<p>A) 数値が高まれば、町民が福祉活動を積極的にに行っていると考え成果指標とした。                      ※社会福祉協議会が運営するボランティアセンターで取りまとめた、ボランティア活動保険への年間加入者数</p> <p>B) 地域に根ざした民生委員・児童委員の活動件数が増えれば、地域の支え合う意識が高まり、また、生活困窮者が自立した生活を送ることに繋がると考えられるため成果指標とした。                      ※民生委員・児童委員が行った地域福祉活動・自主活動の延べ件数</p>
----------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 2011年の東日本大震災の復興活動でボランティア活動に参加する人が増加した。その後は大幅な増減はなく、継続して活動していることがうかがえる。現在の実績値を最低ラインとし、今後の町政を担っていく世代の方への意識付けを行うことで活動する人を増加させたく目標を設定する。</p> <p>B) 地域に根ざした民生委員・児童委員の活動指標としての地域福祉活動・自主活動件数が増えることは、地域支え合いが積極的に行われているといえることから成果指標とした。民生委員・児童委員一人が月2回活動することを目標とする。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会や研修会に参加して福祉活動の理解を深める。</li> <li>・自分ができる福祉活動・地域活動を見つけ、自ら参加する。</li> <li>・地域活動を通じて地域の人と世代を超えた交流を図る。</li> <li>・困っている人、援助を求めている人を見かけたら、積極的に声をかけ必要に応じて行政や警察に連絡する。</li> <li>・生活保護から早期に自立できるよう努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア団体の育成や情報の提供など、住民が地域福祉に参加できる体制づくりを推進する。</li> <li>・福祉教育の充実や福祉イベントの充実など、地域福祉を支える人づくりに努める。</li> <li>・被保護者や生活困窮者の生活自立を支援する。</li> <li>・複雑な相談にも対応できるよう住民が気軽に相談し、分野を問わず柔軟に対応できる体制を構築する。</li> </ul>

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化が益々進み、高齢者の単身世帯及び高齢者のみの世帯が更に増加する。</li> <li>・高齢化に伴い元気な高齢者が地域の担い手となっていく。</li> <li>・8050問題や子育てと介護のダブルケア、ひきこもりなど福祉の分野ごとの制度では対応が難しい複雑な課題が顕在化している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、デジタル化の加速やテレワークの推進など、人との接触が制限され、地域の人付き合いが希薄になる。</li> </ul> 令和3年4月に地域共生社会の実現に向けた新たな法定事業となる重層的支援体制整備事業が創設された。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孤立している若者、高齢者、障害者を地域ぐるみで支える仕組み、人材の育成が必要。</li> <li>・核家族化が進んでいるので、高齢者と子どもたちのふれあえる恒常的な場所があると世代間交流が図られる。</li> </ul>

施策	1	地域福祉の推進	主管課	名称	町民福祉課
				課長	中西 紀子

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	① ボランティア活動参加者数は、令和元年度785人、令和2年度615人、令和3年度902人となり、前年度比287人47%の増となった。草刈り等のボランティア団体の登録が増え活動が戻ってきている。 ② 民生委員児童委員の地域福祉活動・自主活動件数は、令和元年度1,760件、令和2年度1,268件、令和3年度1,539件となり、前年度より271人増、21.3%増となった。昨年度は新型コロナウイルス感染症によりあまり活動できなかったが、徐々に活動が戻ってきている。
		<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	① ボランティア活動参加者数は、公表されていないため比較できない。 ② 民生委員児童委員の「地域福祉活動・自主活動」の件数は、「令和3年度福祉行政報告例」により民生委員児童委員1人あたりの活動件数を換算し、比較すると、本町19.5件、沼田市15.7件、片品村8.1件、川場村39.3件、昭和村1.9件となっている。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	① ボランティア活動参加者数は、目標値1,080人に対して、902人と下回っている。ボランティアの高齢化により目標値は下回ったが、昨年度に比べると登録が増えた。 ② 民生委員児童委員の「地域福祉活動・自主活動」の件数は、目標値1,525件に対して、1,539件と上回った。新型コロナウイルス感染症の影響はあり、活動自体は面会形式から見守り等へと形は変えてきたものの件数は戻ってきている。

	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
					1	地域で支え合う意識の高揚	A 地域で支え合う福祉活動を行っている町民の割合	%	実績値	30.6	27.4
		目標値		30.0	30.0		30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
2	最低限度の生活の保障	A 生活保護率	%	実績値	0.58	0.60	0.57	0.55	0.58	0.61	
			目標値		0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
3				実績値							
				目標値							
4				実績値							
				目標値							

	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
		1	地域で支え合う意識の高揚
2	最低限度の生活の保障	① 生活困窮の相談が増えている。 ② 生活保護から自立する人が少ない。 ③ 就労が定着しない人や社会に適応できない人が増えている。	① 福祉まるごとサポートセンター(仮称)を設置し、住民が気軽に生活困窮の相談をできる環境を整備する。 ② 社会福祉協議会で実施している生活困窮者自立支援相談事業やフードバンクの活用を促す。 ③ 就労支援等を通して被保護者や生活困窮者の経済的自立を支援する。 ④ 就労体験や社会参加の場を整備し就労に繋げる仕組みを構築する。
3			
4			



令和 4 年 8 月 1 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	地域福祉計画策定事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	277,384 円		
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		令和4年度～令和8年度までの第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定する。	-	事業実績			
	基本事業	01	地域で支え合う意識の高揚				策定委員会開催回数	令和 2年度	令和 3年度	単位
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 2年度	令和 3年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	1	-	4	回	

令和 4 年 7 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000011	地域力強化推進事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,507,383 円		
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		地域共生社会の実現に向け、重層的支援体制整備事業への移行準備事業を実施し、地域住民等の様々な相談を包括的に受け止める体制を構築する。	R2年度からのモデル事業に引き続き取組む重層的支援体制整備事業への移行準備する。	事業実績			
	基本事業	01	地域で支え合う意識の高揚				事例検討(多機関協働事業)実施件数	令和 2年度	令和 3年度	単位
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 2年度	令和 3年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	1	-	3	件	

令和 4 年 8 月 1 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	190,955,668 円		
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」として住民税非課税世帯等に対し1世帯あたり10万円を支給する単年度事業。	特になし	事業実績			
	基本事業	02	最低限度の生活の保障				支給件数	令和 2年度	令和 3年度	単位
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 2年度	令和 3年度	単位	
事業期間	期間限定事業	会計	1 款	3 項	1 目	1	-	1876	件	

令和 4 年 8 月 1 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	民生委員・児童委員事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,775,784 円		
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		厚生労働大臣より委嘱を受けた民生委員の活動を支援し、他機関との連携を図り、研修等活動の充実、委員間の連絡や調整をする協議会の運営補助を町が行う。	特になし	事業実績			
	基本事業	01	地域で支え合う意識の高揚				会議開催件数	令和 2年度	令和 3年度	単位
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 2年度	令和 3年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	1	3	4	回	

令和 4 年 8 月 1 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	社会福祉協議会運営費補助事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	29,000,000 円					
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		社会福祉協議会が地域住民の福祉向上のために実施している地域福祉事業及び法人運営に対し、補助金を交付する。	補助事業や委託事業の内容の確認と、新たな事業の導入により補完できる範囲について、社会福祉協議会と協議し、令和4年度からの補助事業及び委託事業の内容及び金額について精査することができた。	事業実績						
	基本事業	01	地域で支え合う意識の高揚				社協が実施する福祉関係事業数(補助金対象)						
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	1	令和 2年度	令和 3年度	単位
						補助の範囲が明確でない		町と社協の事業内容を洗い出し、調査を行う。			5	4	件

令和 4 年 8 月 1 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	ボランティアセンター運営費補助事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,000,000 円					
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		町のボランティア活動の拠点となるボランティアセンターは、社会福祉協議会に設置されており運営費について補助金を交付する。	重層的支援体制整備事業の参加支援事業や地域づくり事業等との連携について社会福祉協議会と協議し令和5年度から一体的に実施することとした。	事業実績						
	基本事業	01	地域で支え合う意識の高揚				ボランティア活動参加者(保険加入)数						
組織名		町民福祉 課		障害・福祉 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	1	令和 2年度	令和 3年度	単位
						ボランティア活動及び地域活動の活性化		ボランティアや地域の担い手を育成するとともに、地域で支え合う福祉活動への参加を促進していく。			615	902	人

令和 4 年 7 月 12 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	福祉灯油等購入費助成事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,686,637 円					
施策体系	施策	01	地域福祉の推進		原油価格高騰に伴う緊急対策事業として、低所得世帯等に対して灯油補助費を助成することにより、冬期間の生活安定に資することを目的とする。対象世帯は、R4.1.1現在、町内に住民登録のある非課税世帯等。助成については、1世帯5,000円分の灯油等助成券を支給する。	観光商工課にて、助成券を発行し、商工会との委託契約業務や取扱店のとりまとめを行う。	事業実績						
	基本事業	02	最低限度の生活の保障				助成した世帯数						
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間		期間限定事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 2年度	令和 3年度	単位
						冬期間の生活支援であるため、緊急性があり、事務や委託等に急を要する。		(単年度事業で実施)			なし	1,113	-